



























### 3. 家族の対応

病棟責任者または、担当医師が家族対応をする。

#### <遺体との面会>

- 直接面会は、火葬場までの全ての工程でできないことを説明し理解と協力を得る。  
原則、~~出口~~口またはモニター越しで実施。強い希望があれば、処置が終わり遺体袋に入れたら顔だけ見せられるようにする。

#### <精神的ケア>

- 管理者により十分な説明をする。
- 必要時、リエゾン、精神科医師に介入してもらう
- マスコミを避けるため、遺体搬送車には同乗せず、別ルートから別の車で病院を出る

#### <家族待機場所>

事務と連絡を取り合い、待機場所を確保してもらう

### 4. 解剖のある場合

霊安室に降りる際、未使用の納体袋を1枚渡す（解剖終了後に新しい袋に入れるため）。

その他、国立感染症研究所のマニュアルに従う。

- ・ COVID-19 症例の剖検プロトコル 2020/2/25 版
- ・ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の剖検における感染予防策（2020/02/19）  
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の剖検における感染予防策補足資料（2020/03/04）